

平成27年12月分の調査・駆除件数に関する考察

1. 12月の定期的・計画的な調査・駆除は、東区79件、博多区16件、中央区1件、市外の本市管理地1件、計97件であった。東区及び市外の本市管理地で、セアカゴケグモが発見された。
2. 12月の発見・通報に伴う駆除は、セアカゴケグモが、東区で4件36匹であった。
3. 12月のセアカゴケグモの駆除匹数は、237匹で、前年12月の319匹、前々年12月の461匹に比べ減少した。同時期の駆除匹数が減少していることから、計画的駆除の効果が表れていると考えられる。
4. 12月の卵のうの駆除個数は82個で、前年12月の155個、前々年12月の197個に比べ減少した。同時期の駆除個数が減少していることから、計画的駆除の効果が表れていると考えられる。
5. セアカゴケグモの全駆除匹数に占める公園・緑地での駆除匹数の割合は、12月が73%で、11月の41%で、10月の59%、9月59%に比べ高くなったが、これは、公園・緑地以外（建物施設）での発見・駆除が少なくなったことによる。